

特定非営利活動法人日本障害者スキー連盟  
2021年度 定期総会

議 事 録

日 時：2021年10月24日（日）13：00～15：10

場 所：日本財団ビル2階 会議室

出席者：椎名茂、古市隆一、隅野礼雄、大日方邦子、東海林史朗、二星謙一、夏目堅司、  
小林清美、桜本利幸、鈴木久三郎、保科実、岩間秀子、田原麗衣、辻村和見、  
小林深雪、山口聖子、渡辺孝次、宮田隆司、高浜成行、堀切功、木附好、  
浅野陽香、石原勝広、梅澤登代、清水浩二、津田あさひ、篠原みずき、  
小野昌子、岡田伸江、石丸羊一  
(30名)

理事：鹿島忍、監事大内智（非会員2名）

委任者：安藤佳代子、荒井秀樹、井上真司、中村実彦、青木大和、岩上善記、  
小笠原航洋、齋藤俊蔵、金谷浩克、金沢千尋、富士原裕三、木附博志、  
菅嶋康浩、肴倉隆介、井上義人、下坂雄一、太田澄人、島田将樹、  
河井修、石井沙織、三澤拓、荏戸剛仁、平野敦司、小館操、長谷川優一、  
渡瀬由葉、柴田真聖、角谷真人、石田千里、加藤慎弥、五味宣子  
(31名)

欠席者：有安諒平、泉谷昌洋、井上英年、植田一哉、大西輝雄、狩野亮、神山則子、  
今野英樹、塩田共之、柴田和明、鈴木猛史、竹腰誠、鶴井靖之、新田佳浩、  
馬場圭美、藤田佑平、細川徹哉、本堂杏実、村岡桃佳、森井大輝、弓削勝吉、  
弓削縫子、綿谷直樹（23名）

1. 開会通告

椎名会長よりこれから2021年度の定期総会を開催する旨の通告がありました。

2. 椎名会長より挨拶

2020年度も大変な一年でした。計画していた強化事業・大会・講習会もコロナの影響で中止になった事業が多くありました。開催する場合はコロナ対策を徹底して実施しました。

良かった点としては、リモートワークができるようになったことです。各委員会や理事会、

常任理事会、事務局等のリモート体制がこの1年で進歩しました。

費用面では、日本財団ビルに来るための交通費の支出がかなり抑えられました。

今後も改革をしながら連盟の運営を進めていきたい。

東京オリパラが終わったばかりだが、来年3月は北京パラが控えています。冬季競技で出場出来るのはスキー・スノーボード競技だけになりそうな状況なので、国や関係機関からのプレッシャーが掛かってきます。期待に応えられるように連盟は北京パラに向けて集中し選手強化して結果を出すように準備しています。

### 3. 総会議長選出

出席した正会員の中から堀切 功氏が議長に指名され了承された。

また議長より挨拶があり、次第の確認がなされ、会議が開始された。

### 4. 定足数確認

議長より定足数の確認がなされました。事務局より、2021年10月24日現在の正会員は84名、内出席30名、委任状出席31名であり、有効出席者数が定足数を満たし本会は成立するとの報告があった。

### 5. 議事録署名人の選出と書記の指名

議事録署名人は、議長の他に古市隆一氏、隅野礼雄氏、書記は石丸羊一（事務局）が指名され了承された。

### 6. 審議事項

#### 1) 第1号議案 2020年度事業報告について

議長より事業報告については、各事業担当役員から詳細を報告するように指示があり、それぞれ下記の担当者より配布資料に基づき報告があった。

① アルペン・身体チーム：夏目堅司氏

新しいオンラインでのトレーニングを導入しました。

② アルペン・IDチーム：東海林史郎氏

国際大会は中止になりました。

初めてID大会を北海道で開催したことにより、選手の発掘に繋がった。

③ ノルディック・身体チーム：渡辺孝次氏

3つのグループ（立位・シッティング・VI）に分かれて練習を行っています。

④ ノルディック・IDチーム：渡辺孝次氏

国際大会が中止になったが、札幌のNCには2部として選手が参加出来ました。

コロナの影響で選手の所属先が合宿等に派遣してもらえないことがありました。

- ⑤ スノーボード・身体チーム：二星謙一氏  
WC では良い成績を残せました。新人を 5 名発掘出来ました。
- ⑥ 普及委員会：夏目堅司氏  
会議はリモートで行いました。コロナの影響で大会や講習会がいくつか中止になり  
思うような活動が出来ませんでした。
- ⑦ ダイバシティ委員会：鹿島忍氏  
委員会としてのこれからの活動方針を決める 1 年でした。
- ⑧ VI-WG：田原麗衣氏  
体験会を開催しました。
- ⑨ マーケティング委員会：隅野礼雄氏  
新協賛社や新サポーターに関する報告がありました。
- ⑩ 広報委員会：隅野礼雄氏  
視覚に障害を持っている方にも分かりやすい HP の在り方の検討を行った。
- ⑪ 総務委員会：保科実氏  
定期総会・理事会・常任理事会等の会議や公益化の準備を行いました。  
セールスフォースを使ってデータベースの構築を行いました。
- ⑫ 財務委員会：鈴木久三郎氏  
新会計ソフトを導入しました。
- ⑬ 法務倫理委員会：鈴木久三郎氏  
選手・スタッフ・役員・事務局員向けにハラスメント研修を実施しました。
- ⑭ 大会運営委員会：保科実氏  
3 月に菅平スキー場で初めて高速系の SG のレースを行うことが出来ました。
- ⑮ アンチ・ドーピング委員会：岩間秀子氏  
各チームに対して研修会を実施しました。アジアカップでは男女 2 名づつが検査対  
象になりました。
- ⑯ 医学・クラシフィケーション委員会：山口聖子氏  
新型コロナウイルス対策のガイドライン作成を行いました。
- ⑰ 強化本部：大日方邦子氏  
強化本部会議やその他の会議・打ち合わせも全てリモートで行いました。
- ⑱ 選手委員会：大日方邦子氏  
JPC アスリート委員会への参加と選手委員会会議を開催しました。
- ⑲ 用具技術開発委員会：桜本利幸氏  
北京用のチェアスキーの開発を関係各社で行い、2 か月に 1 度関係各社で進捗確認  
を行っています。選手にも試乗してもらい更に修正を加える作業を行いました。

議長より、出席者に各委員会からの事業報告について質疑応答がなされました。  
出席者からは、特に質問等はありませんでした。

事業報告について審議の結果、議長より意見を問い、賛成 61 名、反対 0 名で承認された。

## 2) 第 2 号議案 2020 年度会計報告について

鈴木財務委員長より会計資料についての報告があった。  
配布資料の決算対比表に基づき、連盟全体の収支について説明が行われた。

議長より、出席者に会計報告について質疑応答がなされました。  
出席者からは、特に質問等はありませんでした。

大内智監事より、9/28 に監事による監査を行い業務処理・会計処理が正しく行われていることを確認した旨の報告がありました。

会計報告について審議の結果、議長より意見を問い、賛成 61 名、反対 0 名で承認された。

## 3) 第 3 号議案 新理事候補選任について

隅野理事より新理事候補者：石原勝広さんについてプロフィールの説明がありました。  
デジタルマーケティングに力を発揮してもらうため理事に推薦します。

議長より、新理事候補者について質疑応答がなされました。  
出席者からは、特に質問等はありませんでした。

新理事候補者選任について審議の結果、議長より意見を問い、賛成 61 名、反対 0 名で承認された。

## 7. 報告事項

### 1) 2021 年度事業計画について

各事業計画については、資料配布に沿って下記の担当者より報告があった。

- ① アルペン・身体チーム：夏目堅司氏  
海外遠征が始まりました。1月5日から WC レースが開催されます。  
次世代は新しい取り組みとしてサマースキーや動体視力の訓練を取り入れています。
- ② アルペン・知的チーム：東海林史郎氏  
今シーズンは国際大会も開催される予定です。ID 大会は富良野スキー場で開催する予定です。
- ③ ノルディック・身体チーム：渡辺孝次氏  
3 グループに分かれて合宿等を行うので事業数が多くなっています。今シーズンは世界選手権からパラリンピックそして札幌 WC と大会が続きます。
- ④ ノルディック・知的チーム：渡辺孝次氏  
今シーズンは Virtus 国際大会が開催される予定です。
- ⑤ スノーボード・身体チーム：二星謙一氏  
既にスイスでの合宿を終えています。今シーズンは世界選手権から国内合宿を経て北京へ乗り込む予定です。
- ⑥ 普及委員会事業：夏目堅司氏  
ID 大会は富良野で決定、ID 講習会は白馬五竜で実施の予定です。
- ⑦ ダイバシティ委員会：鹿島忍氏  
委員会を 2 回、講習会を 1 回計画しています。
- ⑧ VI-WG：田原麗衣氏  
選手の発掘、育成、ガイドスキーヤーの育成、広報 HP(視覚障害者向けに)を計画しています。
- ⑨ 総務委員会：保科実氏  
総会、理事会、常任理事会の年間計画を立てています。公益化については継続して取り組みます。
- ⑩ 法務倫理委員会：鈴木久三郎氏  
引き続き、コンプライアンス研修を実施する予定です。
- ⑪ 強化本部：大日方邦子氏  
強化本部会議や WPSS、VIRTUS との国際会議にリモートで参加予定です。  
J-STAR や東京都の発掘事業に参加して選手の発掘に力を注ぎます。
- ⑫ 情報・医・科学委員会：大日方邦子氏  
新型コロナウイルス対策のガイドラインを作成することとクラシフィケーションに

関する研修会を計画しています。

- ⑬ 選手委員会：大日方邦子氏  
シーズン終了後に委員会を開催する予定です。
- ⑭ 用具技術開発委員会：桜本利幸氏  
北京パラにむけてチェアスキー開発の最終段階に来ています。
- ⑮ 大会運営委員会：保科実氏  
WPNS 札幌 WC と WPAS 菅平 NC、WPAS 野沢温泉アジアカップを計画しています。
- ⑯ アンチドーピング委員会：岩間秀子氏  
各チーム毎の研修会を予定しています。札幌 WC ではアウトリーチプログラムを実施の予定です。
- ⑰ 広報委員会：隅野礼雄氏  
例年通りシーズンに入ったらリザルト配信を行います。選手の最新画像確保のためカメラマンと業務委託します。北京パラ前に記者会見をオンラインで計画しています。
- ⑱ マーケティング委員会：隅野礼雄氏  
キックオフの懇親会、スポンサーカップ、感謝の夕べを計画しています。

議長より、出席者に各委員会の事業計画について質疑応答がなされました。  
出席者からは、特に質問等はありませんでした。

## 2) 2021 年度事業予算について

鈴木久三郎財務委員長より予算について 2021 年度収支予算書に基づき収入・支出の項目毎の報告があった。

議長より、出席者に 2021 年度事業予算について質疑応答がなされました。  
出席者からは、特に質問等はありませんでした。

以上で全ての審議と報告が終了したので、議長より閉会通告があり、定期総会を終了した。

2020年10月24日

議事録署名人

議 長                   堀 切   功

議事録署名人           古 市   隆 一

議事録署名人           隅 野   礼 雄